

科目名		デザイン論 1							年度	2025
英語科目名		Design theory 1							学期	前期
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 1年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		窪田 雅代			教員の実務経験		有	実務経験の職種		インテリアデザイナー
【科目の目的】										
・インテリアデザイナー・コーディネーターとしての基礎知識を学ぶ事により、今後のスキルアップの土台を築く。 ・インテリアコーディネーターとしてどのように社会へ携わり、貢献していくのかを学び、視野を広げる。 ・インテリアコーディネーターに必要な知識のうち、仕事内容、歴史、インテリア計画等に関する必要な知識を身につける。 ・2年次に受験する1C試験の基礎を身に付けると同時に、将来の実務も視野にいれ学習を勧める。										
【科目の概要】										
・インテリアコーディネーター ハンドブック（上巻）の内容に沿って、パワーポイント（PPT）を使って解説を行う。 ・板書の時間を最低限に抑え、生徒にはオリジナルの資料を配布。講義に集中できるようポイント部分を穴埋めをしながら知識の定着と理解を促す。 ・毎回、授業の初めに、前回の講義内容を復習を兼ねて小テストを実施する。〃□										
【到達目標】										
・インテリアコーディネーターに求められる、基本知識を学び、理解する。 ・インテリアコーディネーターという仕事を理解し、 I C試験に向けて基礎力を養う。 ・将来、1Cとして実務にも役立つ専門知識を習得する。〃□ □ □ □ □										
【授業の注意点】										
・授業日数75%未満の場合、定期試験が60点以下の場合、不合格の判定となる										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている			レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	インテリアエレメントに関する知識を十分に習得した			インテリアエレメントに関する知識をおおむね習得した			インテリアエレメントに関する知識を習得していない			
到達目標 B	1Cの役割について十分に理解している			1Cの役割についておおむね理解している			1Cの役割について理解していない			
到達目標 C	1Cとして実務に役立つ知識を十分に習得した。			1Cとして実務に役立つ知識をおおむね習得した。			1Cとして実務に役立つ知識を習得できていない			
【教科書】										
インテリアコーディネーターハンドブック（上巻）										
【参考資料】										
オリジナル資料（PPT印刷資料）										
【成績の評価方法・評価基準】										
期末テスト：80% 期末テストのスコアに対する評価 小テスト：10% 毎授業ごとに行われる小テストのスコアに対する評価 平常点：10% 授業中の態度や取り組みの様子に対する評価										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

